

# Istanbul Weekly vol.5-no.40

## イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2016年12月1日（木）

### — 今週のポイント —

- 政治：**エルドアン大統領、非常事態宣言の更なる延長に言及。  
欧州議会のトルコのEU加盟交渉一時凍結決議採択を受けたトルコ政府反応。
- 経済：**世界銀行及びOECD、トルコの経済成長率見通しを下方修正。  
中央銀行、3年振りに金利引き上げ。
- 治安：**アダナ県庁舎での車両爆弾テロの負傷者33名、TAKが犯行声明。  
イスタンブールで対ISILオペレーション。
- 軍事：**トルコ軍兵士、ISILに誘拐か？  
トルコ軍、ISILが化学兵器使用と発表。
- 社会：**イスタンブールで大雨、家屋浸水被害も発生。  
ブルーモスクが建設から3.5年に亘る補修工事実施へ。

### 政治

#### 【内政】

●**エルドアン大統領、非常事態宣言の更なる延長に言及**  
11月26日、エルドアン大統領は、フランスの非常事態宣言の延長例を挙げながら、トルコはテロに屈する訳にはいかないとして、「恐らく更に3ヶ月、その後更に3か月の延長があり得る」と述べるとともに、非常事態宣言の延長はトルコ国会の決定であり「欧州には関係ない」と牽制した。また、ユルドゥルム首相も同日、同じく更に非常事態宣言を延長する可能性に言及する一方、憲法改正のための国民投票は非常事態宣言下では行われないと述べた。（11月24日付M紙1面）

●**国家安全保障会議が開催、テロ対策等を協議**  
11月30日、本年最後となる国家安全保障会議がエルドアン大統領の主宰で開催された。同会議では、PKK、FETO、ISIL等に対するテロ対策を今後も強化することを確認するとともに、シリア・イラク情勢等について議論された。（11月30日付M紙インターネット版）

#### 【外交】

●**チャヴシュオール外相、イランを訪問**  
11月26日、チャヴシュオール外相はイランを訪問し、ローハニ大統領及びザリーフ外相と会談した。チャヴシュオール外相は、イラン側からのクーデター未遂事件時の連帯表明に対する謝意を表するとともに、イラク及びシリア問題に関しては、両国の立場が異なることを認めつつ、両国の領土の一体性を維持することなどでは一致をみた旨述べた。（11月27日付M紙インターネット版）

●**欧州議会のトルコのEU加盟交渉一時凍結決議採択を受けたトルコ政府反応**

(1)11月24日、欧州議会は、トルコのEU加盟交渉を一時的に凍結する決議を賛成多数で可決した。非常事態宣言下の抑圧的な措置が終われば立場を見直すことにも言及する一方、死刑制度が再導入されれば加盟交渉は正式に停止になることも明記された。一方で、欧州議会の決定は法的な拘束力をもたない。（11月24日付H紙インターネット版）

(2)欧州議会によるトルコのEU加盟交渉一時凍結決議の採択を受けて、24日、エルドアン大統領は、EUは「約束を守っていない」として、EUがこれ以上のことをトルコに行うのであれば、欧州との「国境検問所を開ける」と語気を強めた。また、ユルドゥルム首相は、決議は欧州の「ダブル・スタンダード」適用の結果であり、トルコがテロとの闘いに取り組んでいる中で、欧州は連帯ではなく、ビジョンのない、分別のない議論を行っているとは非難した。（11月25日付M紙1面他）

●**チェリッキEU大臣、EU本部を訪問**  
11月29日、チェリッキEU大臣は、ブリュッセルのEU本部を訪問し、関係者と会談した後、記者団に対し、欧州によるトルコに対する表現や報道の自由への様々な批判に対峙する自信を持っていると述べた。また、同大臣は、欧州議会がトルコのEU加盟交渉を一時凍結する旨決定したことは非常にビジョンに欠いた決定であると非難した。（11月30日付M紙インターネット版）

### 経済

#### 【マクロ経済】

●**世界銀行、トルコの成長率見通しを3.1%に下方修正**  
世界銀行は、2016年のトルコの成長率見通しを3.5%から3.1%に下方修正した。7月のクーデター未遂事件の影響で民間投資と消費が鈍化したことによるもの。2017年の見通

しも 3.6%から 3.5%に下方修正したが、2018 年は 3.5%で据え置いた。(11月25日付 DAILY SABAH 紙インターネット版)

#### ●OECD、トルコの成長率見通しを大幅に下方修正

OECD は、2016 年のトルコの成長率見通しを 3.9%から 2.9%に下方修正した。クーデター未遂事件やシリアにおける軍事オペレーションといった不安定な政治情勢に直面し続けており不確実性が高いとする一方、トルコ経済は厳しいショックからの立ち直りが早いとした。2017 年の成長率は 3.3%、2018 年は 3.8%と予測。(11月29日付 HDN 紙 10 面)

#### ●10月の貿易赤字額、拡大

10月のトルコの輸出額は前年同月比3%減少し128億4000万ドル、輸入額は同0.5%増加し170億ドル。貿易赤字額は同13.2%増加し41億6000万ドルとなった。(11月30日付 HDN 紙インターネット版)

### 【経済政策】

#### ●中央銀行、3年ぶりに金利引き上げ

11月24日、急激なドル高リラ安が進む中、中央銀行は1週間物レポ金利を0.5%引き上げて8%、翌日物貸出金利を0.25%引き上げて8.5%とした。利上げは約3年ぶり。金利引き上げ発表後、リラの対ドル相場は上昇に転じたが、欧州議会のトルコ EU 加盟交渉一時凍結決議を受け、リラは対ドルで最安値を更新した。(11月25日付 HDN 紙 1、10 面)

#### ●自動車の特別消費税引き上げ

11月25日、自動車に対する特別消費税が引き上げられた。4万リラ未満の車以外はすべて引き上げ対象となり、4-7万リラの車の場合、約3%の価格上昇となる。(11月25日付 HDN 紙インターネット版)

### 【観光関連】

#### ●ロシア人、こぞってアンタルヤを訪問

ロシアがトルコへのチャーター便の禁止を解除した後、9-11月の3か月間でアンタルヤを訪れたロシア人は43万2000人となった。1-8月は2万人であった。(11月24日付 HDN 紙 1、11 面)

#### ●トルコへの航空便に対する燃料費補助、延長

文化観光省は、旅行代理店に対するトルコへのチャーター便1便あたり6000ドルの財政支援を2017年まで延長する予定。(11月25日付 DAILY SABAH 紙インターネット版)

#### ●10月の外国人訪問者数、減少

10月の外国人訪問者数は、前年同月比25.8%減少し245万人。前年同月比の減少率は、最近の7か月で最少となった。1-10月の訪問者数は、前年同期比31%減少し2270万人。(11月30日付 HDN 紙 10 面)

## 治安

### 【ISIL関連】

#### ●イスタンブールで対ISILオペレーション

(1)イスタンブール県警テロ対策部はISILの5か国のグループから成る25名のJayチームを壊滅させた。Jayチームは、トルコにきた戦闘員の宿泊、偽造パスポート入手等あらゆるロジック、財政的支援を行いシリア入国を支援していた。オペレーションは、イスタンブール、ガジアンテップ、シャンルウルファ、アイドゥン各県で同時に行われ、ロシア国籍12名、アゼルバイジャン国籍2名、ウズベキスタン

国籍2名、タジキスタン国籍1名、トルコ国籍12名の計25名が拘束、23名が逮捕された。チーム名となった同チーム設立者のJay(コードネーム)は、シリアでの戦闘で死亡したという。(11月25日付KamuSaatiインターネット版)

(2)11月27日、イスタンブール市ファーティヒ区のイスケンデルパシャ地区付近で対ISILオペレーションが実施され、外国籍の11名が拘束された。電子データやISIL関連文書も押収された。警察は、オペレーション実施前の1週間以上にわたり捜索場所を監視していた。(11月28日付HDN 紙インターネット版)



(写真は11月28日付ガアタナハンバルインターネット版から)

#### ●サムスン県で対ISILオペレーション

11月28日、黒海地域のサムスン県で同県テロ対策部による対ISILオペレーションが実施され、武装テロ組織のメンバーの容疑で、イラク人4名が拘束された。11月22日には、同県で8名のイラク人が拘束されていた。(11月30日付HDN 紙4面)

### 【PKK関連】

#### ●アダナ県庁での車両爆弾テロの負傷者は33名、TAKが犯行声明

(1)11月24日アダナ県庁の駐車場で発生した自動車爆弾テロの死者は2名、負傷者は33名に上った。犯行に使われた車両は2001年モデルの車で11月22日にアドゥヤマン県に住む男性からディヤルバクル県に住むM.S.Yに売られたものであると特定された。アダナ裁判所は、事件の捜査が終わるまでの、報道禁止命令を出している。(11月25日付 HDN 紙 3 面)

(2)11月30日、同事件についてTAK(クルディスタン解放の鷹)が犯行声明を発出。同声明は、「攻撃は、TAKの“殉死ギュヴェン・ハールム復讐チーム”のメンバーで、(今回)殉死したムサ・オズデニル(1996年マルディン県生まれ)によって実施された。」「警察、公務員、政府の支援者等は、クルド人抑圧の代償を払うべきであり、TAKは復讐の戦闘を続ける。」などと述べている。(11月30日付 CNNTURK インターネット版、TAK ホームページ)



(写真はTAKホームページから)

#### ●マルディン市の前共同市長がテロ容疑で逮捕

11月24日、マルディン県の前共同市長アフメット・テュルクがテロ容疑で逮捕された。11月21日、同共同市長は、もう一人の共同市長と共に市長職を解かれ、警察が取り調べを進めていた。デニズ・バイカル前 CHP 代表は、同

市長の家族を訪問し、同前市長への支持を表明した。(11月25日付HDN紙4面)



(写真は11月25日付H紙インターネット版から)

#### ●トゥンジェリ県でPKKとの戦闘で兵士2名が死亡

11月28日、トゥンジェリ県アリボアズ地区で治安部隊とPKKとの戦闘が発生し、兵士2名が負傷し、搬送先の病院で死亡した。その際、トルコ空軍による空爆も実施された。

(11月29日付HDN紙4面)

#### ●1週間でPKK戦闘員49名を殺害

内務省の発表によると、過去1週間で294回の対PKKオペレーションが実施され、PKK戦闘員49名を殺害、倉庫127カ所を破壊、手製爆弾40個を押収した。(11月29日付HT紙16面)

#### 【FETO関連】

#### ●「ダーヴトオール前首相はギュレンに会った」：拘束された元国会議員証言

FETO捜査で拘束されているAKPの元国会議員イルハン・イシュビレンが、「ダーヴトオール前首相が、米国ペンシルバニアのギュレン師の自宅を訪問し4時間以上滞在した。」旨述べた。また、同国会議員は「その頃は、AKPはギュレンに従順だった。ギュレンは、全てのAKP議員と写真を一緒に撮っていた。過去4年間、全議員がギュレンの家を訪問していた。」等と述べた。(11月25日付HDN紙4面)

#### ●サビハギョクチェン空港を占拠した兵士らに終身刑求刑

11月28日、クーデター未遂事件時、サビハギョクチェン空港を占拠した兵士62名に対して、イスタンブール検察庁は終身刑等を求刑した。起訴状によると、クーデター派の部隊は、7月12日から14日にイスタンブール市マルテペ区に所在する第2装甲旅団指令部でクーデター実行に関する会議を行っていたという。(11月29日付HT紙13面)

#### 【その他】

#### ●トルコ警察ハッカーの採用を計画

トルコ国家警察庁サイバー犯罪局は、ハッカーを採用することを計画している。犯罪歴のないハッカーと雇用契約を結ぶ予定だと言われている。(11月29日付HT紙16面)

#### ●アダナ県の女子大生用寄宿舎で火事、12名が死亡

29日夜、アダナ県に所在する女子大生用寄宿舎で火事が発生し、学生11名と教師1名が死亡した。火災の原因は、電気系統の漏電の可能性が指摘されている。アダナ市長は、火災の際に非常扉が施錠されていたと述べた。(11月30日付HDN紙インターネット版)



(写真は11月30日付HDN紙インターネット版から)

## 軍事

#### ●トルコ軍、ISILが化学兵器使用と発表

11月27日、トルコ軍は、北シリアのアルライ近郊において、FSA(自由シリア軍)兵士22名がISILによる化学兵器(有毒ガス)の攻撃を受けたと発表し、非難した。トルコが、ISILの化学兵器による攻撃を非難するのは初。「ISILからロケットが発射された後、FSAの22名の兵士が目や体にガスによる被害を受けた」と参謀本部は発表した。どのタイプのガスが使われたかは明らかにされていない。被害を受けた兵士らはキリス県の病院に搬送された。(11月28日HT紙15面)

#### ●トルコ軍兵士、ISILに誘拐か?

11月29日、トルコ軍はユーフラテスの盾作戦に参加しているトルコ軍兵士2名との連絡が同日午後3時から取れなくなり、捜索活動が行われていると発表した。同日、ISIL関連メディアであるアマーク通信は、トルコ軍兵士2名を拘束した旨主張した。同内容についてトルコ軍は確認していない。(11月30日付HT紙18面)

## 社会

#### ●トルコ初となる無人自動運転メトロの試験運行が開始

イスタンブール市が工事を進めているウスキュダル-ウムラニエ-チェックメキョイ間を結ぶ地下鉄(メトロ)路線の工事が完了し、スペイン製の車両6台が線路に設置された。新路線は、全長20キロメートル、16の駅から構成され、トルコで初となる無人自動運転車両が運行される予定。2017年1月には試験運行が開始し、2017年度中の開通が予定されている。(11月25日付HT紙22面他)



(写真は11月24日付Alemihaberインターネット版から)

#### ●イスタンブールで大雨、家屋浸水被害も発生

11月27日16:30頃、イスタンブールで大規模な降雨が観測され、多数の交通事故が発生した。いくつかの道路や地下道では冠水が発生し、帰宅時間帯になると渋滞率は80%越えとなった。アジア側のサンジャクテペ区では下水が詰まり、10軒の家屋が浸水した。(11月29日付H紙25面他)



(写真は11月28日付VATANインターネット版から)

#### ●ブルーモスクが建設から400年目を迎え、3.5年に亘る補修工事実施へ

美しいタイルで観光客からブルーモスクの愛称で親しまれている、スルタン・アフメット・モスクが建築400年目を迎え、モスクを管理する財団が3.5年に亘る補修工事に

に向けた準備を行っている。入札を経て、来春には補修工事が開始される予定で、工事期間中もモスクへの訪問やイスラム教徒による礼拝は可能となる見込み。(11月28日付HT紙21面他)

**●カドゥキョイのビル解体工事中に、コンクリート片が通行人に落下**

カドゥキョイのフェネルバフチェ地区で、都市開発に伴うビル解体工事中に、コンクリート片が周辺の道路に落下し、周辺はパニックとなった。通行人の一人が瓦礫の破片が顔面に命中する軽傷を負った。被害者は、「このような事件が発生して悲しい。無責任な行為の一例だ。」と非難した。(11月30日付HT紙21面他)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	首相府緊急災害事態対応総局	ÖSB	PKKの防衛隊
AKP	公正発展党（現与党）	OIB	首相府民営化管理庁
BDDK	銀行監督庁	PKK	クルディスタン労働党
BDP	平和民主主義党（クルド政党）	PYD	シリア民主主義連合党
BOT	建設・運営・譲渡方式	RP	福祉党
CHP	共和人民党（最大野党）	RTÜK	ラジオ・テレビ高等機構
DEP	民主党	SNC	シリア国民評議会
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	SPK	証券取引監査院
DHMI	国家航空局	SSM	防衛産業庁
DISK	先進労働組合連合	TBB	トルコ弁護士協会/トルコ銀行協会
DTK	民主主義社会評議会	TCDD	トルコ国鉄
DTP	民主社会党	TDHB	トルコ歯科医師会
DYP	正道党	TESK	トルコ商工業連合
EDAM	経済外交政策センター	THY	ターキッシュ・エアラインズ
EPDK	エネルギー市場監督庁	TİKKO	トルコ労働者・農民解放軍
HDP	人民民主党（クルド政党）	TMMOB	トルコ・エンジニア・建築会議連盟
HSYK	裁判官・検事高等委員会	TOKİ	トルコ集合住宅開発局
İDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOMA	放水装甲車
İHH	人権・自由・人道支援団体	TPAO	トルコ石油公団
İKSV	イスタンブール文化芸術財団	TTB	トルコ医師会
ISO	イスタンブール産業会議所	TÜBİTAK	トルコ科学技術研究機構
İŞİD	イラク・レバントのイスラム国（アルカイダ系）	TÜİK	トルコ統計庁
İTO	イスタンブール商工会議所	TÜPRAS	トルコ石油精製会社
KCK	クルディスタン共同体同盟（PKK系）	TÜSİAD	トルコ産業・実業家協会
KESK	公務員労働組合連合	TÜYİD	トルコ投資家関係協会
KRG	北イラク政府	YÖK	トルコ高等教育評議会
MHP	民族主義者行動党（野党）	YSK	選挙高等委員会
MIT	国家諜報機関		

注：本文中のニュースソースの略称は以下の通りです。

トルコ語新聞	英字新聞	通信社
Akşam	A Economist	EC Anadolu News Agency AA
Cumhuriyet	C International New York Times	INYT Agence France Presse AFP
Haberturk	HT Hürriyet Daily News	HDN Çhan News Agency CA
Hürriyet	H Today's Zaman	TZ Doğan News Agency DA
Milliyet	M	Ihlas News Agency IA
Posta	P	Interpress IP
Radikal	R	
Sabah	S	
Taraf	T	
Vatan	V	
Zaman	Z	

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index\_j.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

【被害】

イスタンブール邦人被害統計									
2016.1.1～2016.11.30 ※総領事館に訴出があったものを集計									
年	窃盗		詐欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)		
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算	
2015年		8件		6件		20件			9件
2016年	0件	7件	0件	2件	0件	21件	0件		2件

- 今週は、被害の届けはありませんでした。

★当館HP更新のお知らせ★

- 日本イズミル文化友好協会におけるいけばな紹介行事(11/29) **NEW**
- 江原総領事のイズミル県知事訪問(11/29) **NEW**
- 治安速報:アダナ県で爆発発生(11/24) **NEW**